



『麦粒（種子）は積んでおけば
腐るばかりですが
これを蒔けば実るだけでは
あませんか』

（聖ドミニコ）



お知らせ

9月のミサ
8日 第2日曜日
29日 第5日曜日

☆9/22（日）「分かち合い」は
宣教司牧方針「ともに出向き宣教する
共同体」で行います。

☆7/21(日)の分かち合いの中で
「『酒田教会のホームページ』を作成し
て、宣教の道具としては」という意見で
内容を検討することにして、当教会に
見合った使い勝手の良いホームペー
ジを専門家に相談し、賛同いただければ、
具体的な内容、予算などプロと相談して
概要がまとまった時に話し合いで提案
したいと思います。

9月朗読当番

1日	祭壇奉仕	西村浩太郎	22日	祭壇奉仕	柿崎圭介
	第1朗読	折坂志津枝		第1朗読	高橋泉
	第2朗読	高橋泉		第2朗読	柿崎圭介
8日	先唱	柿崎圭介	29日	先唱	荻原徹
	第1朗読	荻原徹		第1朗読	西村浩太郎
	第2朗読	佐藤浩子		第2朗読	今野幸子
15日(木)	祭壇奉仕	西村浩太郎	<div data-bbox="758 1870 1220 2161" style="border: 2px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>祈祷の使徒 教皇の意向 地球の叫び 日本教会の意向 高齢者の喜び</p> </div>		
	第1朗読	今野幸子			
	第2朗読	齋藤純子			

9月スケジュール

1日（日）年間第22主日
みことばの祭儀

8日（日）年間第23主日
ミサ 祝敬老
話合い
パーティー

15日（日）年間第24主日
みことばの祭儀
教会清掃

22日（日）年間第25主日
みことばの祭儀 10:00a.m.
分かち合い（終了12時）

29日（日）年間第26主日
ミサ

*ミサ・みことばの祭儀時間
11:30 a.m.





小さいことの大切さ

アラビア人は砂漠の由来を次の物語で説明しています。
この宇宙は最初は花で飾られた美しい庭でした。神様は人間を造られた時言われました。

「悪い行いをするたびに、私はこの宇宙に砂の一粒を落としましょう」と
でも。人間はこの忠告を無視しました。宇宙のこの果てしない庭にとって、
一粒、100粒、1000万の砂の粒でも何の害を与え得るかとは彼らは
思いました。

時がたつにつれて人間は悪行に耽るようになり、砂も大量に天から流れ落ち
ました。

こうして日ごとに広がる今の砂漠が出来上がったのです。

確かに砂の一粒は微々たるものに違いない。でもことわざにある通り

「塵も積もれば山となる」すべては些細なところから生まれてきます。

白い雪の一握りに50万もの結晶が数えられ、人間の肝臓は1立方センチに
2億の細胞が含まれるといわれています。

全国で毎日捨てられる一口の食物を量れば、1年間なんと2千トンも超え、
その値段は15億円を越すと雑誌で読んだことがあります。

発展途上国にある国々で飢え死にする人、
特に子供を考えると恥ずかしく思うし、心が痛みます

皆さん、食物を無駄にするとき、また捨てる時、テレビやポスターで見た
あの哀れな子供たちの目を思い浮かべましょう。

あの子どもたちは私たちに「お願い、捨てないでくれ、私にちょうだい」と
叫んでいます。

そして彼らが私たちの食べ残しを手にするとき。

「ありがとう」と感謝を述べながら微笑むことでしょう。

その明るい微笑みを心に刻み、また、そのありがとうの言葉がわたしたちの
耳にこだましますように……

皆さん、やはり、小さな目立たないものにも美しさがあります……

” Small is beautiful ”

(ステファノ・デランジェラ落ち葉「いい人生というために」より)

